

【単元のポイント】

がい数

4年生 算数 第11単元

学習指導要領（平成29年告示）の目標

【A 数と計算】 A(1) 整数の表し方

四捨五入について知り、目的に応じて用いること。また、以上、未満、以下など端数の処理に着目し、日常生活への活用を理解すること。

◆ 評価の3観点における目標

【知識・技能】

- ・ 四捨五入の意味と方法がわかる
- ・ 「以上」「以下」「未満」の意味がわかる
- ・ がい数を使った見積もりの計算ができる

【思考・判断・表現】

- ・ 目的に応じてがい数を使い分けられる
- ・ 範囲を表す言葉を正しく使える
- ・ がい数を使う理由を説明できる

【主体的に学習に取り組む態度】

- ・ がい数の便利さに気づいている
- ・ 日常生活でがい数を使おうとしている

◆ 指導上の留意点

1. 四捨五入のルール

- 0, 1, 2, 3, 4 は切り捨て（下げる）
- 5, 6, 7, 8, 9 は切り上げ（上げる）
- 「○の位までのがい数」と「上から○けた」の違い

2. 範囲を表すことば

- 「以上」：その数を含む、それより大きい
- 「以下」：その数を含む、それより小さい
- 「未満」：その数を含まない、それより小さい

3. つまずきやすいポイント

- 四捨五入する位を間違える
- 「5」を切り捨ててしまう
- 「以上」と「未満」の境目がわからない
- 見積もりでがい数を使う意味がわからない

◆ プリント作成時の配慮事項

1. 段階的な導入：四捨五入の基本から見積もりへ
2. 位の確認：一の位、十の位、百の位を明確に
3. 実生活：買い物、人口、距離などの例
4. 範囲問題：数直線を使った視覚的理
5. 計算見積もり：和・差・積のがい算